

看護職員募集案内



静岡県立
静岡がんセンター

病院紹介

基本理念

患者の視点の重視

患者さんへの約束

がんを上手に治す・患者さんと家族を徹底支援する・成長と進化を継続する

病院基本方針

1. がんの高度専門医療機関として、安全かつ最高水準の医療を提供する
2. 患者さんやご家族との対話に努め、全人的医療を実践する
3. 患者さん一人一人が最適で最善の医療を受けられるよう、多職種チームで支援する
4. 充実した緩和医療を提供する
5. 患者さんやご家族から学ぶ姿勢を堅持する
6. 地域と連携を深め、地域と共に患者さんを支える
7. 静岡がんセンターが一丸となって、新しいがん医療の開発・研究を進める
8. 静岡県がん診療拠点病院として、県のがん対策を総合的に進める
9. がん医療の発展に寄与する人材を育成する
10. 継続的発展ができるよう経営改善に務める
11. ファルマバレープロジェクトを推進し、地域の医療・健康産業の活性化を目指す

病院長挨拶

静岡がんセンターは、あなたの看護師人生を応援します



がん医療は急速に進歩しています。手術にはロボットが導入され、放射線治療には陽子線や強度変調放射線治療などの精緻な技術が用いられ、さらに薬物療法においては、患者さんの血液やがん組織を用いて多数の遺伝子を同時に調べ、個々人の遺伝子変異に応じた薬物を選択するがんゲノム医療が盛んになりつつあります。静岡がんセンターはこれらの高度で先進的ながん医療に積極的に取り組み、長泉の地で世界水準の医療を展開しています。

がん医療において、これらの技術と同様に、いやそれ以上に大切なことは、患者さんに寄り添い、支える気持ちや仕組みです。静岡がんセンターでは、「患者さんの視点を重視する」ことを基本理念とし、患者さんの持つさまざまな苦痛・悩みと向き合ってきました。患者さんやご家族を支えるには多職種チーム医療の実践が不可欠で、その中で看護師には、プロフェッショナルとして質の高いケアを提供することが求められます。

静岡がんセンターでは、皆さんが継続して学んでいくことができるよう、各人の経験に応じた院内教育プログラムを整え、さらに、特定行為研修を組み込んだ認定看護師教育課程、連携大学院制度、短期留学制度など、がん看護のスペシャリストを養成する教育制度や環境を作ってきました。また、子育て中でも働き学び続けることができるよう、この地域では最大規模の院内24時間保育所も完備しています。

看護師として、働き、学び、成長していくことを目指す皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています。

病院長 小野 裕之

病院概要

役割・機能 特定機能病院

がんゲノム医療中核拠点病院

都道府県がん診療連携拠点病院

小児がん連携病院

がんプロフェッショナル養成プラン連携医療機関

日本医療機能評価機構 病院機能評価認定

病床数 615床(うち緩和ケア病棟50床)

診療科 脳神経外科、頭頸部外科、呼吸器外科、食道外科、胃外科、大腸外科、肝・胆・膵外科、乳腺外科、乳がん集学治療科、乳腺腫瘍内科、婦人科、泌尿器科、眼科、皮膚科、再建・形成外科、整形外科、歯科口腔外科、消化器内科、呼吸器内科、原発不明科、血液・幹細胞移植科、小児科、腎臓内科、糖尿病・代謝内科、緩和医療科、腫瘍循環器科、感染症内科、リハビリテーション科、腫瘍精神科、脳神経内科、麻酔科、集中治療科、内視鏡科、画像診断科、IVR科、乳腺画像診断科、生理検査科、放射線治療科、陽子線治療科、小線源治療科、病理診断科、新規治療開発科



看護部紹介

副院長挨拶

質の高いがん看護を学ぶことができる当院で、一緒に夢を実現しましょう



がん診療とケアにおける質と安全の確保には、良質なケアを実践することが求められます。医療がすさまじいスピードで進化する今日、私たちは、高齢化など刻々と変わりゆく社会の変化やニーズをとらえ、それに応えていく必要があります。がん専門病院である当院は、多職種チーム医療でこれらに応えるべくがん患者家族の徹底支援の理念の追求に努めています。

がん医療が、治し支える医療へと変貌する中で、私たちに課せられた使命は、病気を患う一人の人間としての患者を治し、支えることです。がん患者さんと家族のケアにかかわる過程で、一人の人間の生き方にふれ、己を磨きながら、今、がん看護に求められていることを常に考え、追求し続けながら日々の教育・臨床実践・研究に取り組んでいます。当院の教育の特徴は、新卒看護師の教育プログラムが充実していることに加え、院内に認定看護師教育課程を併設し、特定行為研修を取込んだ認定看護師教育を行っていることです。またがん看護分野の人材、研究者を育成する大学院修士課程、博士課程との連携大学院を結び、臨床を積みながら学業、研究に取り組む環境が揃っています。豊富な臨床経験と思考を積み重ね、常に成長と進化を継続しながら質の高いケアの提供を目指す皆さんと働けることを願っています。

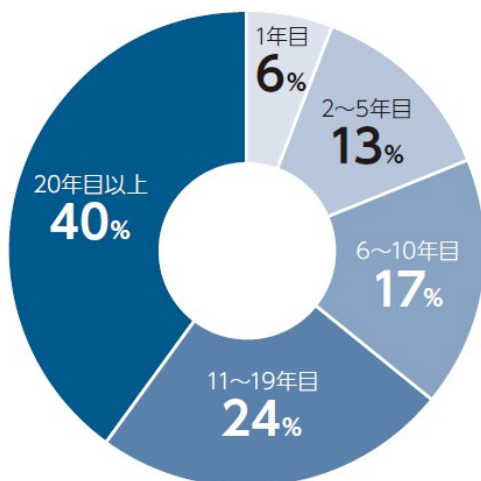
副院長 水主 いづみ

看護部概要

■看護単位	外来/患者家族支援センター/化学療法・支持療法センター/中央診療/手術部 GICU(集中治療部門)臓器別病棟(13病棟)/緩和ケア病棟(2病棟-50床)
■勤務体制	2交代
■看護配置	7:1
■看護方式	固定チームナースング

看護部概要 (2026年1月現在)

■経験年数の割合



■出身校(2020年～2025年)

- 北海道：北海道大学など
- 東北：弘前大学、青森県立保健大学、秋田大学、東北大学など
- 関東：筑波大学、北里大学、聖路加国際大学など
- 中部：静岡県立大学、浜松医科大学、山梨大学、山梨県立大学、岐阜県立看護大学など
- 関西：兵庫県立大学、神戸大学、神戸女子大学など
- 中国：県立広島大学など
- 四国：高知大学、高知県立大学など
- 九州：熊本保健科学大学、鹿児島大学など
- 沖縄：名桜大学、沖縄県立看護大学

看護職員教育

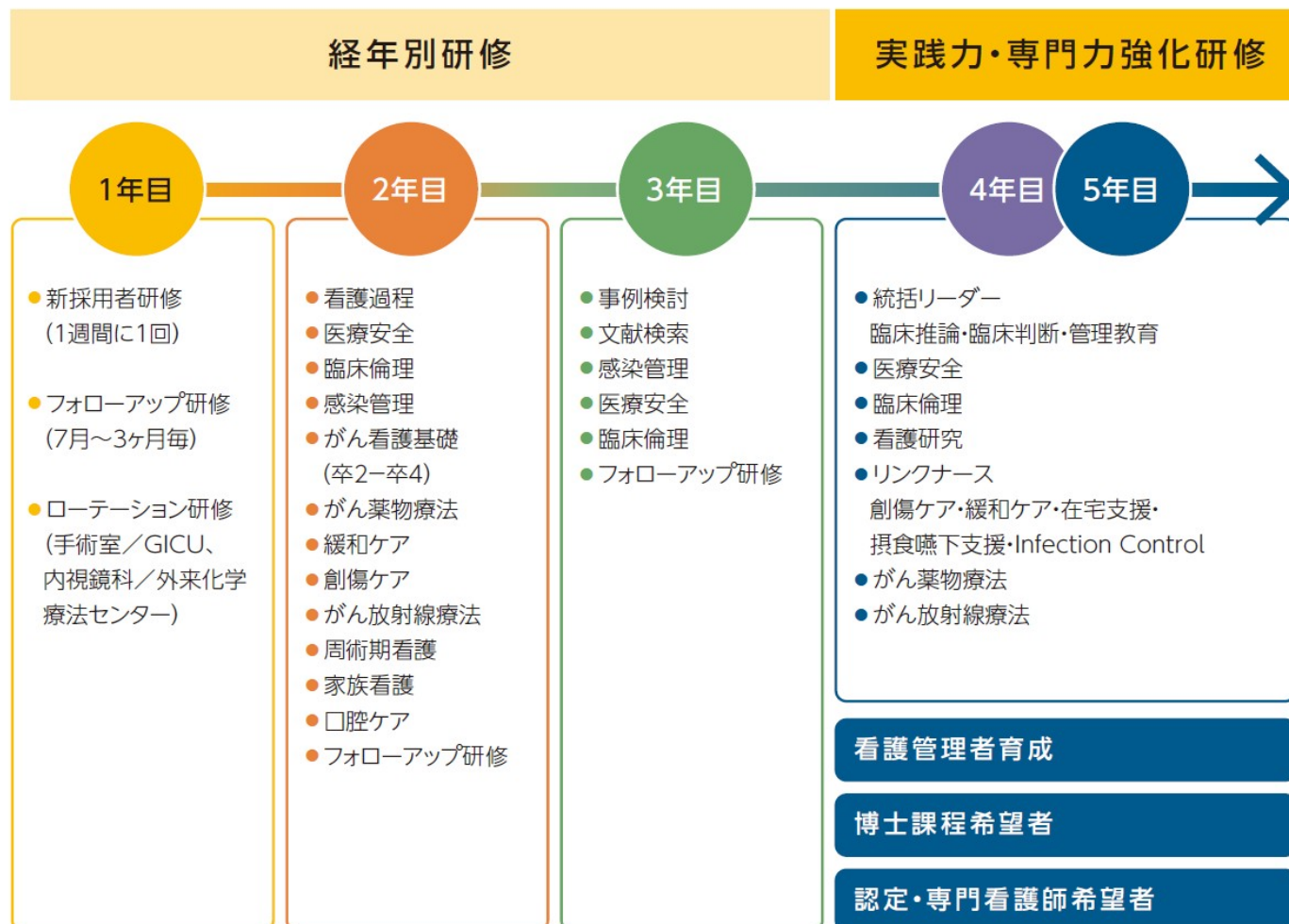
教育理念

静岡がんセンターの理念に基づき、がん専門病院および特定機能病院の看護師として必要ながん医療・看護に関する知識・技術を得るとともに、多職種チーム医療の中の「ケアの責任者」としてがん患者とその家族を徹底支援できる看護師を育成する。また、院内の認定看護師教育課程や連携大学院制度により、看護師のキャリア発達を支援する。

卒後1年目～5年目に求める能力

1. マニュアルや手順を遵守した業務遂行ができる
2. 病態把握、予測的な判断のもと看護実践をコントロールできる
3. 医師、看護師他、各職種の役割や権限、チームの機能について理解し、ケアの責任者として看護実践ができる

教育プログラム



新人看護職員教育体制

サポート体制

静岡がんセンターでは、教育計画に基づいた指導サポートを行います。新人看護師一人ひとりの個性や成長のスピードをみて支援します。

配属部署では、クリニカルコーチ・サポーターなど新人の教育担当者が中心になって、日々の指導のもと業務につきます。部署の教育担当者と教育師長、教育スタッフは一人ひとりの課題・問題点を共有し、直接的・間接的サポートを行っています。



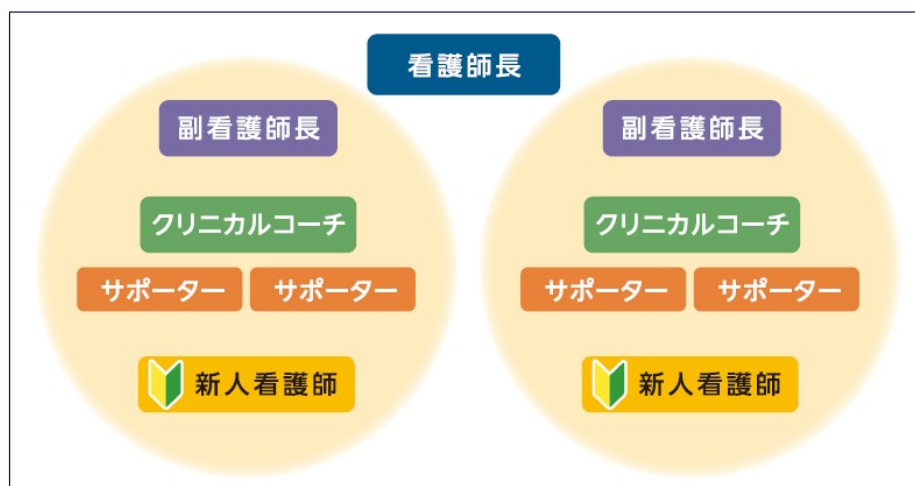
▶クリニカルコーチとは

部署における新人教育の中心的存在。新人指導計画を立案し、社会人基礎力や確実な専門知識・技術を指導する。卒後5年目以上の看護師が担うことが多い。

▶サポーターとは

新人看護師が職場に適應できるようサポートする。クリニカルコーチの依頼を受けて、新人指導計画に基づいて指導を行う。卒後3-4年目の看護師が担うことが多い。

<教育体制> (部署における新人サポート体制)



<教育サポート>



オレンジストラップ

新人看護師は、他部署や多職種によるサポートが得られるよう、オレンジストラップを付けています。

既卒看護職員教育体制

サポート体制

既卒者は、がん看護の経験を積みたい、キャリアアップ、家庭との両立を図りながら働きたいなど、一人ひとりがそれぞれの目的、動機をもって働いています。個々のニーズが叶えられるよう、ライフスタイルの意向を尊重した教育支援を行います。



年間 スケジュール

- 新採用者看護職員研修プログラムの受講
- フォローアッププログラム(年3回)

かるがもセンター



当院のシミュレーションルームです。新人看護師に限らず、既卒者や現任教育でも利用可能です。

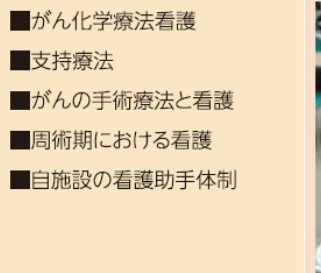
新人看護師は、早期から必要とされる基礎看護技術(ミキシング・採血・静脈注射等)は集合研修で練習しますが、それ以外の基礎看護技術も部署の教育担当者と看護部教育担当看護師が連携を図り、部署での経験状況を見ながら、部署別または個別に対応します。不安な技術がある場合は、いつでもかるがもセンターで練習することができる環境を整えています。

新人看護職員教育体制

教育方針

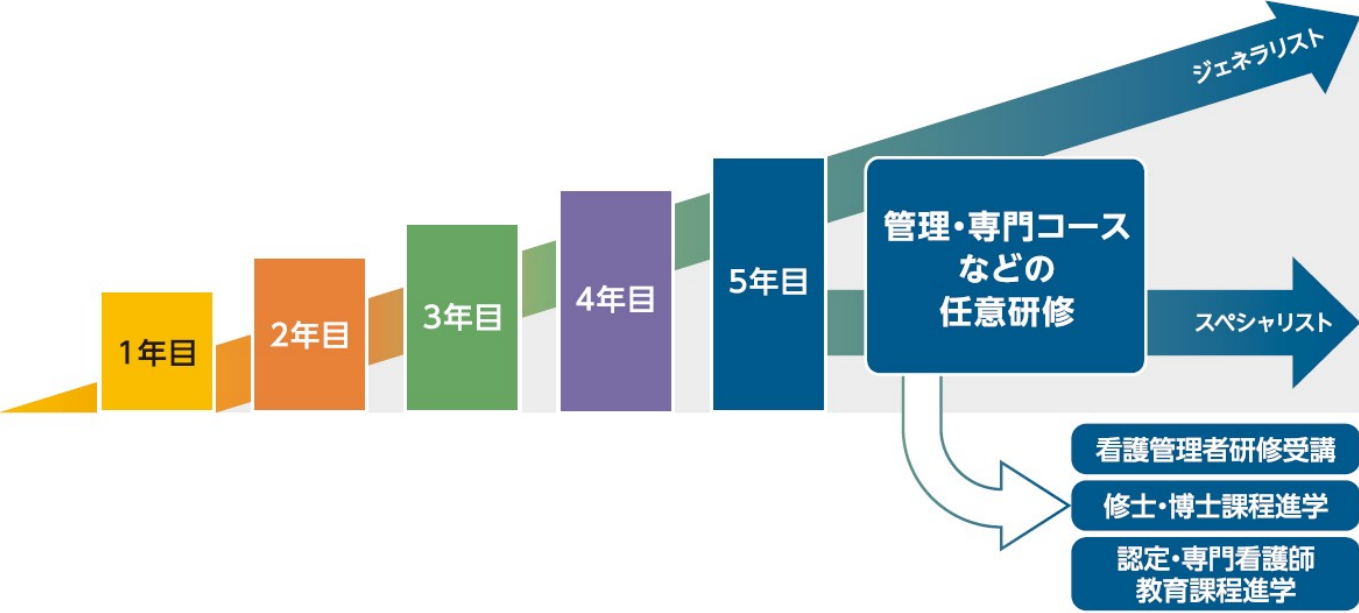
がん患者、家族を徹底支援するためには、1.看護師としてのプロフェッショナリズム2.倫理性、コミュニケーション能力、チーム医療の実践などの資質・能力3.基本的看護業務の習得が実践の柱となります。新人看護職員の教育では、これら基本となる知識を包括的に学び、看護実践、振り返りを続けながら、専門性、人間性を備えた人材の育成に取り組んでいます。

教育計画

達成時期(目安)		4月	5月	6月
業務の流れ		日勤業務の流れを知る 患者の1日の様子を知る	夜勤シャドウイング 夜間の業務の流れと患者さんの様子を知る	夜勤トレーニング開始
研修 スケジュール	講義	■看護の基本 看護部組織・機能 看護業務・交替制 看護方式、夜勤心得 ■リスクマネジメント ■医療安全基礎 内服管理、ハイリスク薬 ■看護記録と電子カルテ ■静脈注射に関する基準 ■感染管理I ■コミュニケーションスキルI ■外来看護 ■医療機器 輸液ポンプ シリンジポンプ 	■医療機器 医療ガス ■コミュニケーションスキルII ■感染管理II ■薬物管理I 麻薬 ■薬物管理II 毒薬・劇薬 ■糖尿病治療薬 ■医療安全基礎 麻薬管理基準 チューブ・ドレーン管理 転倒・転落防止、身体抑制 ■画像診断・IVR治療 ■内視鏡治療と看護 ■がん放射線療法看護 ■がん化学療法看護 ■支持療法 ■がんの手術療法と看護 ■周術期における看護 ■自施設の看護助手体制 	■医療安全基礎 肺血栓塞栓症・深部静脈 血栓塞栓症の予防 ■輸血 ■がん医療に必要な口腔ケア ■フィジカルイグザミネーション ■酸素療法の看護 ■がん医療とリハビリテーション ■急変時対応・BLS・がん診療に おける緊急事態とその処置 
	看護技術	■点滴投与の一連の流れ 点滴計算、ミキシング、 プライミング、生食ロック 三方活栓、点滴投与(6R) ■末梢静脈留置針 ■採血	■血液培養 ■膀胱留置カテーテル	■吸引 ■点滴投与の一連の流れ ■十二誘導心電図
	ローテーション 研修			6月 中央診療

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			一人受け持ちトレーニング開始					
							プライマリーの役割を知る	
■緩和ケア ■創傷ケアアセスメント ■3カ月フォローアップ ■看護必要度 ■診療報酬		■心電図モニター ■臨床推論 ■6カ月フォローアップ 			■コミュニケーションスキル Bad News ■静脈経腸栄養管理 ■9カ月フォローアップ		■医療機器 人工呼吸器の管理 ■臨床倫理 ■12カ月フォローアップ	
		7月～9月 化療センター・手術室/GICU・一般病棟						

キャリア支援



●一人ひとりのキャリアプランに合わせ、個人にあった支援を行う

静岡がんセンターで働く看護師のキャリア形成を考えると、その人がどのような看護師として活躍し、どのような生き方をしたいかを自分で選択できるよう支援することに重点を置いています。「働くこと」「学ぶこと」の主体は自分自身です。仕事と生活を両立したキャリアプランを一緒に考え「なりたい自分を」見つけてもらうこと、そしてキャリア形成の仕方や働き方を自分で選択し、その一歩を踏み出せるよう支援することが教育看護師長の役割です。

個々のライフスタイルや価値観、働き方を重視したキャリアプランに繋がるように個別面談を行い、教育担当で連携を図りサポートしています。

●個々の光能力を見つけ資格取得や進学に必要な支援を行う

看護師を目指す方には、学生時代から将来像を描いている方もいれば、働いてから自分に合った分野を見つける方もいて、さまざまなキャリアのつくり方があります。

静岡がんセンターでは研修や臨床実践を積む中で、自分の興味のある分野や将来像を描いていけるように、急性期から在宅、看取りまで幅広くイメージできる教育を行っています。キャリア形成では、自分自身で能力や興味のある分野を見つけるだけでなく、教育担当副看護部長もそれぞれのキラッと光る能力を見つけ出し、必要な知識の習得や研修への参加について個別のアプローチを行います。さらに資格取得や進学に必要な知識習得支援として、外部研修の紹介、配属部署の相談、モデルとなる先輩との交流について支援しています。

がん看護スペシャリスト

がん看護 専門看護師	認定看護師	緩和ケア がん性疼痛看護 がん化学療法看護 がん薬物療法看護 皮膚・排泄ケア 感染管理 手術看護	11名 1名 6名 3名 9名 3名 1名	乳がん看護 摂食・嚥下障害看護 がん放射線療法看護 クリティカルケア 訪問看護 認知症看護	5名 2名 7名 1名 1名 1名
16名	51名				

(2025年7月現在)

病院立の認定看護師教育課程（特定行為研修を組み込んでいる教育課程）



臨床現場に密着した環境の中で認定看護師教育を行っています。分野は緩和ケア、がん薬物療法看護、がん放射線療法看護、乳がん看護、皮膚・排泄ケアの5分野で、特定行為研修を組み込んだ教育課程です。職員は授業料などの費用を全て病院が負担して学び、資格を取得することができます。



認定看護師教育課程の基本理念

成長と進化を継続し、人々を徹底支援できる人材を育成する。

教育目的

- 1 がんの臨床・研究・教育を担うがん専門病院の教育課程として、患者家族、看護職者等に対し、特定の看護分野において高い臨床推論と病態判断力に基づき、熟練した看護技術、知識を用いて支援できる能力を培う。
- 2 組織横断的に活躍する看護実践者、チームリーダーに必要なスキルを持ち、特定の看護分野を強みとして、人々をリードできる能力を培う。
- 3 特定分野のケア・医療の質を俯瞰できる視点と実践した看護（実践、指導、相談）について省察できる力をもち、あるべき姿に向かって自分自身をリードできる能力を培う。

教育スケジュール



臨床を積みながら学ぶ連携大学院制度

ケアの質の評価やチーム全体で改善に取り組むシステムを発展させるため、臨床実践に加えて研究や教育能力等を有する看護師を育成する連携大学院制度を設けています。職員は働きながら大学院の修士課程や博士課程で学業や研究に取り組むことができます。

連携している大学院

- ・東京慈恵会医科大学大学院医学研究科看護学専攻修士課程
- ・大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻後期課程
- ・慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科後期博士課程

スペシャリストの声

様々ながん治療・ケアの場面で、全人的医療を実践するジェネラリストと特定の分野に強いスペシャリストが協働してケアを実践します。

がんの4大治療である、手術療法、がん放射線療法、がん薬物療法、緩和ケアに加え、外来での継続ケアにおいても、最前線でケアを実践するジェネラリストと各部署に在籍する専門看護師・認定看護師が協働してがん患者さんや家族のケアを行っています。

専門看護師《Certified Nurse Specialist》



日常の臨床においては倫理的な課題に直面することが多々あります。病棟では看護師だけでなく医師や心理士等の多職種とともに毎日検討を重ね、その中で専門看護師として患者さんが直面している課題を多角的に捉え、患者さんや家族の理解を深めています。そして、患者さんや家族の意向に最大限に寄り添ったケアを考え、看護師間で情報を共有し、看護の質の向上、看護の力の充実に努めています。



萩谷 翔太



治療前の患者さんが治療のイメージを持てるようにサポートしたり、治療中は安全・安楽な抗がん剤投与、有害事象を確認したりしながら患者さんの生活に合わせた看護支援を行っています。また、看護師からの相談を受けて一緒に考えたり、根拠に基づいた看護が提供できるための教育に携わっています。そして、安全な薬剤投与ができるように多職種と共同してできる取組を行っています。



河村 奈緒

緩和ケア 認定看護師



緩和ケア認定看護師として、患者さん・ご家族の苦悩に寄り添いながら、少しでも安楽に過ごせるように病棟スタッフと共にケアを行っています。倫理的課題にぶつかることもありますが、多職種チームで協働しながら、患者さん・ご家族にとっての最善は何かを倫理的視点を大切にしていけるようにスタッフへの働き掛けながら共に成長していきます。



神 直美

がん薬物療法看護 認定看護師



外来化学療法センターや病棟で、薬物療法を受ける患者さんや家族に対して、薬物の特性と患者さんの生活背景を考慮した副作用支援や精神面の支援を行っています。他部署の看護師からの相談にも積極的に介入し、薬物療法を安全、確実に実施すること、患者さんの状態の変化を早期発見できるよう看護力の強化を目指しています。

柳田 秀樹

がん放射線療法看護 認定看護師



放射線療法の知識を深めること、有害事象のリスクアセスメントや早期介入の重要性を感じ、がん放射線療法看護認定看護師を目指しました。がん患者や放射線療法への理解を深めた現在、有害事象のリスクアセスメント、症状マネジメント、セルフケア支援、治療継続への精神的支援を行っています。スタッフから困難症例やケア方法についての相談を受けた場合には、患者をよく知るスタッフと共に、より良いケア方法を検討しています。

高橋 里美

皮膚・排泄ケア 認定看護師



皮膚・排泄ケア外来では、ストーマや褥瘡、治療による皮膚障害やがん性創傷、失禁に対する専門的なケアを提供しています。多職種と連携し、患者さんご家族への包括的かつ継続的な支援を行い、QOLの向上を目指しています。熟練した技術と最新の知識で、安心と快適な生活をサポートします。共に充実したキャリアを築きませんか。

佐野 加奈

乳がん看護 認定看護師



乳がんの治療を受ける患者さんの不安な気持ちや、疑問に思っていることに配慮しながら、適切に情報提供を行い、患者さんの大切にしている価値観を尊重したその人らしい治療選択ができるように支援しています。家庭や社会でも多様な役割を担う女性がそれらのライフイベントの中で生じる心理社会的問題に対して、多職種と共同しながら看護を実践しています。

的場 めぐみ

スタッフの1日

若手・中堅看護師の一日



患者さんにご家族の気持ちに
寄り添ったケアを心がけています。

私は現在、婦人科・消化器内科病棟で勤務しています。がんの三大治療である手術・抗がん剤治療・放射線治療を中心に、緩和治療や在宅調整等を他職種と協力しながら行っています。手術により子宮・卵巣摘出となる方や、抗がん剤による副作用で脱毛する方が多く、女性らしさを失ってしまうとショックを受ける方が多いです。また、悪心などの抗がん剤による副作用に苦しむ方や、終末期に今後の療養場所の選択で悩まれる方もいます。様々な患者さんがいる中で、その方の気持ちに寄り添ったケアを提供できるよう、個性について先輩方と日々議論しています。難しさも感じますが、患者さんやご家族が笑顔で帰られたり、納得して意思決定されたりしている姿を見るとやりがいを感じます。

患者さんやご家族の気持ちに寄り添ったケアを提供できるように、今後も精進していきたいです。

小林 千純

JOB



お仕事

患者さんにご家族の気持ちに寄り添ったケア提供のために、先輩と話し合いながら日々がんばっています。

プライベート

近場に大自然を満喫できる場所も多く、リフレッシュにはもってこいです！



PRIVATE

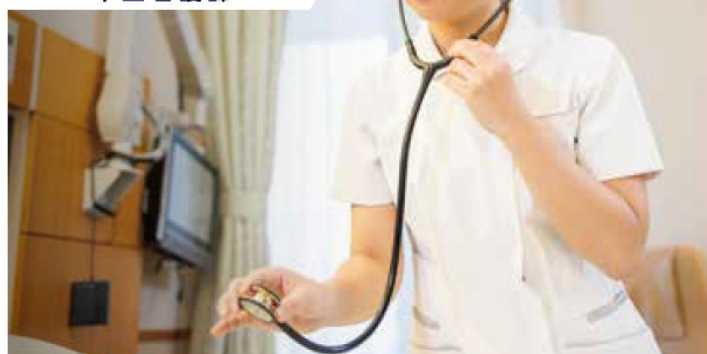
チームでの協力・スキル向上のため
努力できる環境で、日々新たなことを学び
成長を続けていきたいです。

入職から7年間、呼吸器内科・外科病棟で急性期から終末期まで幅広く日々患者さんのケアに携わってきました。1つの病棟ですが、経験を積み重ねるにつれ患者さんとの信頼や、より深い洞察を得られるようになったと感じています。また、私の部署では新型コロナウイルスの蔓延に伴い、感染された患者さんの受け入れが始まりました。全ての診療科の患者さんを受け入れているため、未知のウイルスへの対策に加え、元々お持ちの疾患や治療方針など分からないことが多く肉体的・精神的にも苦しい日々が続きましたが、病棟全体で患者さんの生活と健康を守るため多職種で丸となって尽力しました。私は新人教育にも携わっており、後輩である新人看護師が少しでも安心して成長できる環境を築けるようチームで協力し、試行錯誤しながら丁寧に向き合っています。

八木 真奈美

Nurse

中堅看護師



JOB



お仕事

患者さんに対しては丁寧に分かりやすく説明するよう心がけています。

プライベート

休日は愛犬と一緒に公園などに
お出かけしてリフレッシュしています。



PRIVATE



研修や充実したフォロー体制により、
中途採用でも安心して働くことができます。

大学病院で勤務し、急性期から終末期までの幅広い看護を学んできました。その中で最も興味深かったがん看護について深く学びたいと思い、がん専門病院である当院に入職しました。入職後から多くの研修や手厚いフォロー体制があり、中途採用者でも安心して働くことができると感じました。現在は乳腺外科・女性内科病棟で、周手術期や抗がん剤治療、放射線治療などの看護に携わっています。スタッフ同士声かけを行い、協力し合える環境です。がん患者さん特有の悩みや不安に寄り添い、患者さんやそのご家族に合わせた看護を提供できるよう、多職種で連携しチームで介入しています。最初は前の職場との違いに戸惑うこともありましたが、今では優しい同僚スタッフに支えられ日々楽しく働くことができています。

太田 芙吹

JOB



お仕事

今ではすっかり
職場にも慣れ、
後輩にアドバイスする
立場にもなっています。

プライベート

仕事も大切、
プライベートも大切。
気分転換をして生活に
メリハリをつけています。



PRIVATE

子育て両立看護師の一日

仕事を日々がんばりながら、
子どもとの時間も楽しんでいます。

育児休業から復帰して5か月、最初は子育てと仕事を両立できるかととても不安でしたが、育児短時間勤務制度を利用したことで、通常より勤務日数が少なく1日当たりの勤務時間も短いため、仕事をしながらでも体力と時間にゆとりができ、子どもとの充実した時間を過ごせています。同僚スタッフの支えも大きな力になっています。

仕事の日は2歳半の息子を敷地内の保育園に預けていますが、体調不良時や仕事終わりにはすぐにお迎えに行けるので負担が少ないです。また、同じように敷地内の保育園にお子さんを預けているスタッフがいるため、親同士・子ども同士でコミュニケーションがとりやすく、職場で保育園についての情報を共有したり育児の悩みを相談したりしやすい環境です。休日には子どもの習い事や、一緒に色々なところに遊びに行くなど楽しく過ごすことができています。

渡辺 真由美



JOB



お仕事

子育てを視野に入れた
スケジュールで楽しく
やりがいを感じながら
仕事をしています。

プライベート

子どもと過ごせる
幸せを日々
感じています。



PRIVATE

福利厚生

勤務体制

勤務時間 週38時間45分

日勤 8:30～17:15(休憩60分)

夜勤 16:00～ 9:30(休憩90分、15分×2)

休日・休暇

週休2日制

年次有給休暇(年20日)

夏季休暇 (年5日)

〈その他特別休暇〉

家族休暇、看護休暇、病気休暇、忌引、結婚休暇、出生サポート休暇、産前・産後休暇、生理休暇、配偶者出産休暇、育児参加休暇、短期介護休暇 など

手当

夜勤手当 8,600円 5回目以降は10,000円/回

地域手当 2025年度4.15%

住宅手当 12,000/月よりも多く家賃を払っている場合

※宿舎・賃上げ住宅を除く 上限30,000円/月

家賃25,000円以下：家賃-12,000円

家賃25,000円以上：(家賃-25,000円)×0.5+13,000円

子育て支援

産前産後休暇

育児休業

子供が3歳に達するまで

育児休業給付金(1歳まで)

育児短時間勤務

敷地内保育所

生後8週経過～2歳児



給与・賞与・昇給

〈給与〉

4年課程 328,437円+その他手当

3年課程 324,022円+その他手当

2年課程 319,744円+その他手当

2025年4月現在

〈賞与〉

夏 (6月30日) 2.30月

冬 (12月10日) 2.30月

概要：基本給×支給月×期間率

2025年4月現在

〈昇給〉

年1回(1月)昇給あり



その他

医学図書館

パウダールーム

福利厚生室

シャワールーム、浴室

ユニフォーム支給



採用情報

就業体験(旧インターンシップ)

・交通費は当院が負担(上限額あり)



就職体験
病院見学

詳細はホームページから

入職までの流れ

採用試験

スケジュールの詳細はホームページでご確認ください

合格発表

スケジュールの詳細はホームページでご確認ください

〈内定期間〉

1. 内定者セミナー①
内定者顔合わせ、先輩看護師による部署紹介
2. 内定者セミナー②
インターンシップ
3. 内定者セミナー③
入職前準備:被服採寸など

採用

配属部署の辞令交付
新採用者職員研修

Instagram

静岡がんセンター看護部は

2024年10月よりInstagramを始めました

看護部研修や就業体験、採用情報などを投稿していきます



アクセス

車の場合



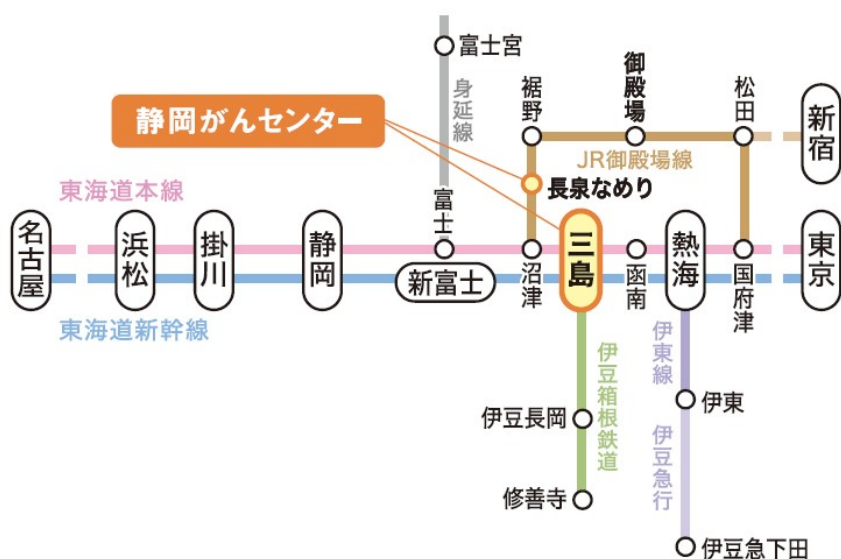
■ 東京方面から

- (1) 東名高速道路「沼津IC」もしくは新東名高速道路「長泉沼津IC」より伊豆縦貫自動車道へ。「長泉IC」出口から国道246号経由、約15分
- (2) 東名高速道路「裾野IC」より国道246号経由、約20分

■ 名古屋方面から

- (1) 東名高速道路「沼津IC」もしくは新東名高速道路「長泉沼津IC」より伊豆縦貫自動車道へ。「長泉IC」出口から国道246号経由、約15分

電車の場合



■ JR東海道線「三島駅」から

- (1) バスの場合
三島駅南口から約20～30分
- (2) タクシーの場合
三島駅北口から約15分

■ JR御殿場線「長泉なめり駅」から

- (1) バスの場合
駅前から約10分
- (2) タクシーの場合
駅前から約5分

周辺情報

静岡がんセンターのある静岡県東部地域には、たくさんの観光地があります。



静岡県立 静岡がんセンター

〒411-8777 静岡県駿東郡長泉町下長窪1007
[総務課企画人材班]

TEL : 055-989-5743 URL : <https://www.scchr.jp/>
E-mail : scchr36@scchr.jp

